

九州大学農学研究院

JSPS 組織的な若手研究者等海外派遣プログラム

# NEWS LETTER

2010.11.01 vol.1

Today's Writer : 福田信二

熱帯農学研究センター・助教

平成 21 年度 国際学会派遣

## 国際会議GEFS2010に参加して

派遣国名 : スペイン

受入機関 : European Center of Soft Computing, Mieres, Asturias, Spain

派遣期間 : H22.3.16~H22.3.21

私は、本派遣事業の支援を受け、スペインで開催された国際会議 GEFS2010 に参加し、「Assessing Transferability of GeneticAlgorithm-Optimized Fuzzy Habitat Preference Models for Japanese Medaka (*Oryzias Latipes*)」について口頭発表しました。本国際会議は、ファジィシステムを遺伝的アルゴリズムやその他の進化計算アルゴリズムを用いて最適化する手法に特化しており、理論的研究から応用研究まで幅広い論文発表がありました。参加者全員が同じホテルに滞在し、同じレストランで食事をとったため、活発な議論に参加できただけでなく、ほぼ全員と知り合いになることができました。私の研究は、魚の生息場選好性を数理モデルにより定量評価することを目的としています。選好性の定量化は、情報工学の分野で盛んに研究されているようで（対象は人間ですが）、非常に有意義な議論を交わすことができました。また、様々な国々からの参加者があり、英語のアクセントの違いなどを発見することができ、研究以外でも収穫の多い国際会議でした。今回の派遣で得た経験や研究者ネットワークを活かし、今後とも国際的な研究活動を進めていきたいと思えます。

最後に、本派遣事業においてご支援いただきました先生方やスタッフの皆様には心から御礼申し上げます。

